

備蓄品の例	
食料品	お米やアルファ米、レトルト食品、カップ麺など
飲料水	水は大人1人1日あたり3リットル、水の配給を受けるためのポリ容器も必要です。
燃料	卓上タイプのカセットコンロや固形燃料
衣類	季節や地域の状況によって必要なもの、数量を決めましょう。
工具類	スコップやバール、のこぎり、ペンチなど。救助活動に使用できます。
その他	皿・コップなどの食器類、歯磨セットや石けんなどの衛生用品、マスク消毒液などの感染症対策用品、ランタン・ろうそくなどの灯り、新聞紙ダンボールも用意しておくとう便利です。

問 企画調整課 生活安全係 ☎22-1152

大規模災害が発生してライフラインの供給が止まった場合、外部からの支援が届くまでの間を自力での生活が求められます。食料品と飲料水は最低3日分、できれば1週間分を備蓄することをお奨めします。



防災トピックス

災害時に必要なものを備えましょう。



消防署だより

Police Information

災害時に命を守るための防災対策

自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておけば、被害を少なくできるかもしれません。そのポイントを紹介します。

防災対策で重要な「自助」とは？

「自助」とは、一人ひとりが自分の身の安全を守ることです。周囲の人と助け合うためにも、まずは、自分の家の安全対策や災害時の身の安全の守り方、平時からハザードマップを確認しておくなど必要な対策を講じることが重要です。



問 不破消防組合消防本部 ☎23-2030



警察通信

Police Information

令和4年度 犯罪被害者支援 「大切な命を守る」 全国中学・高校生作文コンクール

▶作品テーマ／事件や事故などの犯罪被害について、「命の大切さを学ぶ教室」を受講し、または報道などにより知り得た情報を踏まえ、大切な命を守り、被害者を生みず誰もが安全で安心して暮らせる社会を実現することに関して、自分の考えや意見等を表現した作品

▶応募区分・規定／①中学生の部 1,200字程度
②高校生の部 1,600字程度
※様式は問いません。

・パソコンで作成する場合は、1枚当たり縦書きまたは横書き20字×20行で作成してください。
・作品には必ず題名、学校名、学年、氏名（フリガナ）を記載してください。

▶応募期限／令和4年6月15日(水)

問 警察庁長官官房教養厚生課 ☎03-3581-0141